

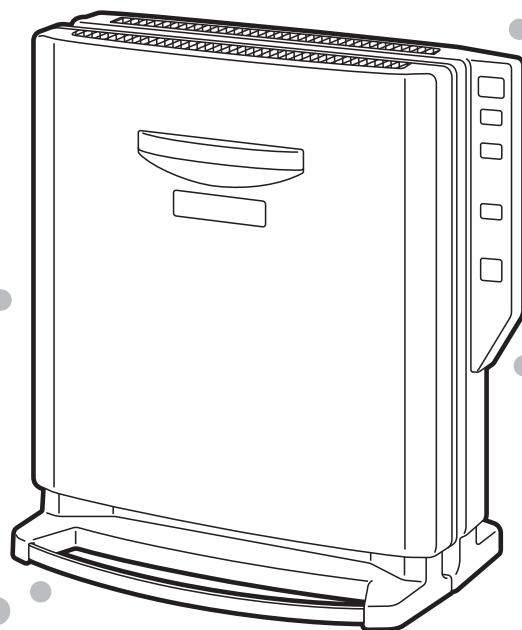
TOYOTOMI

トヨトミ遠赤外線電気パネルヒーター

イー ビー エイチ エフ
型式 **EPH-F120**

取扱説明書

(保証書付き)



遠赤外線で、
じんわりあったかさが
伝わります。

風も音もなく、
静かな暖房機です

お部屋の
空気を汚しません

使用環境や
状況によって
お好みの角度で
お使いになれます

このたびは、トヨトミ遠赤外線電気パネルヒーターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

●ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

目 次

安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
組み立てかた	6
ご使用方法	7~11
お手入れのしかた	12
修理を依頼される前に	13

異常報知について	13
保管のしかた	13~14
仕 様	14
保証とアフターサービス	14
お客様相談窓口	14
保証書	裏表紙

安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

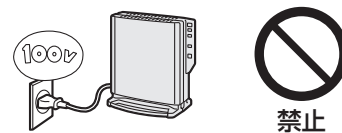
- お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

	この絵表示は、「禁止」されている内容です。		この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。
--	-----------------------	--	--------------------------

- 説明文中の「お願い」「お知らせ」事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

⚠ 警告(WARNING)

- 日本国内専用です。
電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。



- 屋内の壁コンセントで2口以上になっても単独で使用する。
100V15A以上のコンセントが確認する。また、他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。また延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線をしない。
屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの異常発熱や変形の原因になります。



- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。
電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除してください。



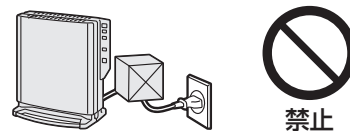
- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。
傷んだまま使用すると火災や感電やショートなどの原因になります。



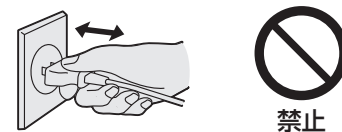
- 電源プラグやスイッチを濡れた手で抜き差ししたり、触れない。
感電の原因になります。



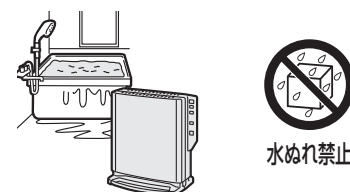
- 電源コードを重い物や製品の下に踏んで使用しない。
電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 電源プラグの抜き差しにより本機の運転や停止をしない。
感電や火災の原因になります。

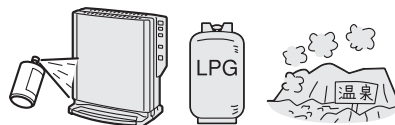


- 直接水をかけたり、水につけたり、浴室内などの水のかかり易い場所や湿気の多い場所で使用しない。
水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電の原因になることがあります。
水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、当社の**お客様相談窓口**にご相談ください。



警告(WARNING)

- 可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけない。
また可燃性ガスや腐食性ガスの発生する場所やたまる場所では使用しない。
万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると、火災や故障や変色の原因になります。



禁止

- 本機に衣類や洗たく物等を、載せたり、近くに置かない。
火災や本機の変形の原因になります。



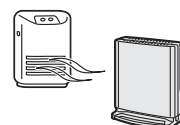
禁止

- 放熱口・吸入口のすき間に、ピンや針など金属物等、または指を入れない。
内部に触れたり、異常加熱して、火災や感電ややけどの原因になります。



禁止

- 燃焼・発熱器具の周辺など熱気があたる場所には設置しない。
故障や変形のおそれがあります。



禁止

- 乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方には、付き添い無しでは使用しない。
やけどをおこすおそれがあります。



禁止

- 外出時は使用しない。
火災の原因になります。



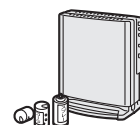
禁止

- カーテンやふとんなど、燃えやすいものの近くで使用しない。
火災の原因になります。



禁止

- スプレー缶やカセットコンロ用ボンベや炭酸飲料などを本機の近くに置かない。
熱で缶の圧力が上がり、爆発や引火の原因となります。



禁止

- 踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしない。
転倒して、けがの原因になります。また脚部分や製品自体の破損の原因になります。



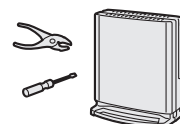
禁止

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。



電源プラグを抜く

- 改造は絶対にしない。また修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。



分解禁止

- 水洗いや濡らしたりしない。
漏電・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

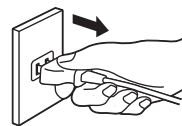
- 修理は、お買い求めの販売店または、当社の「お客様相談窓口」にご相談ください。
ご自分で修理をされたときに修理に不備があると、火災や感電等の原因になります。



実施

注意(CAUTION)

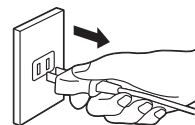
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。
電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電やショートや発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店または、当社の「お客様相談窓口」に修理依頼してください。



- 使用しないとき、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
けがや、感電、漏電の原因になります。



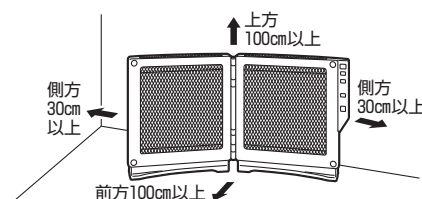
- 屋外で使用しない。
屋内専用です。故障や感電の原因になります。



- 障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所(棚などの高い所)では使用しない。
事故や転倒や故障の原因になります。



- 本機は、壁や燃えやすい物(可燃物)から右図の距離を離して使用する。ただし左右面のどちらか一方は、壁や家具等を置かない。
発熱や発火や故障の原因になります。



- 組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まない。
フレームを組み立てずに使用すると、けがややけどの原因になります。



- 無理やり可動部に力を加えない。
動かなくなったら、それ以上は可動させないでください。
無理に動かすと、故障や破損のおそれがあります。
内部配線がショートして感電の原因になります。



- 本機は一般家庭での使用を対象にしていますので、食品・動物(飼育室等)・植物(温室等)・精密機器・美術品・コンピュータールーム・医薬品等の維持・管理や保存など、特殊用途では使用しない。またペット用の暖房機器として使用しない。
本機自体やこれらの物の品質低下や劣化、故障の原因になります。
予測できない事故が発生するおそれがあります。



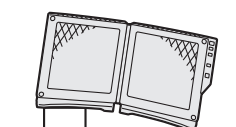
- 本機の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いておこなう。また引きずって移動しない。
畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんの上では、持ち上げて移動してください。けがや床を傷つける原因になります。



- 持ち運びする時は、必ず本機を閉じて取っ手を持つ。
他のところを持って運んだ時に、手を滑らせたりして、落下や転倒の原因になります。



- 水平なところで使用する。
本機が転倒してけがの原因になります。



注意(CAUTION)

- 異常な振動や異音がした場合は、使用を中止する。
部品の落下等によるけがの原因になります。



- 運転中や運転停止直後はパネルを開閉しない。また、本体ガード部などの高温部にふれない。
ガードやその付近(特に金属部分)は高温になっています。充分冷やしてからでないとやけどの原因になります。
特にお子様にご注意ください。



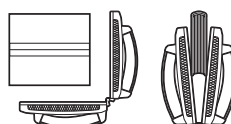
- 毛足の長いカーペットやじゅうたんの上では使用しない。
本機が不安定になり転倒するおそれがあります。
カーペットやじゅうたんの変色やへこみの原因になります。



- 使用初期段階において揮発性有機化合物、カルボニル化合物等が放散し、においが出ることがあります。その際には充分換気をおこなってください。
ご使用とともに、においは少なくなります。



- 衣類やその他異物などを本機にはさみこんだり、本機の前面(放熱方向)に置かない。
火災や故障の原因になります。本機と可燃物との離隔距離を守ってください。



- お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体やガードが充分に冷えてからおこなう。
感電、やけどの原因になります。



- お手入れは、手袋をはめておこなう。
けがの原因になります。



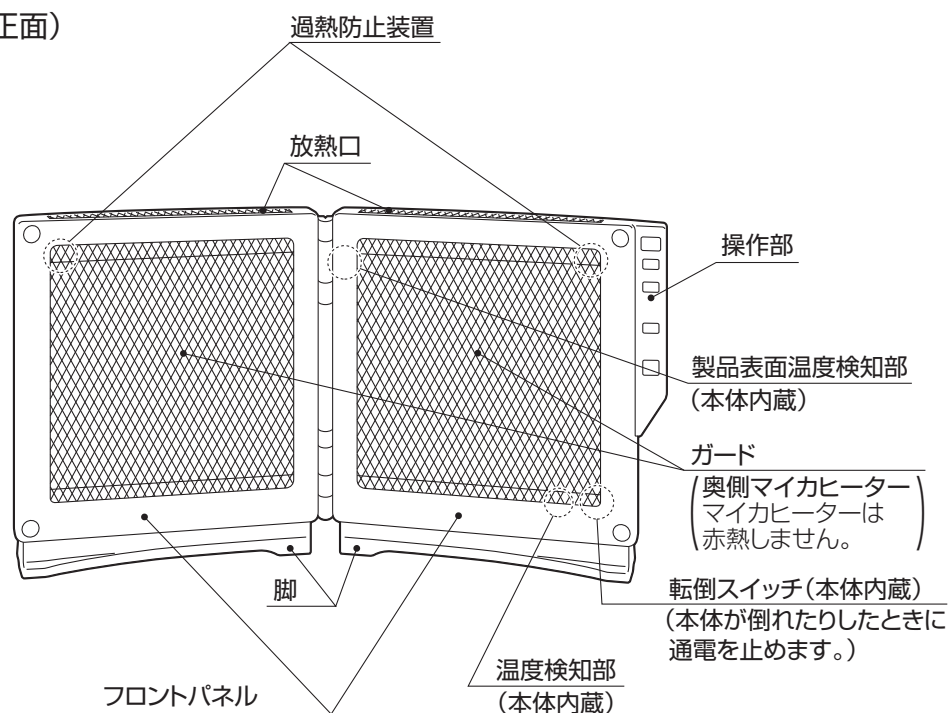
- 保管するときは、器具の操作を知らない人(特にお子様)などが触れない所に保管する。
けがや事故の原因になります。



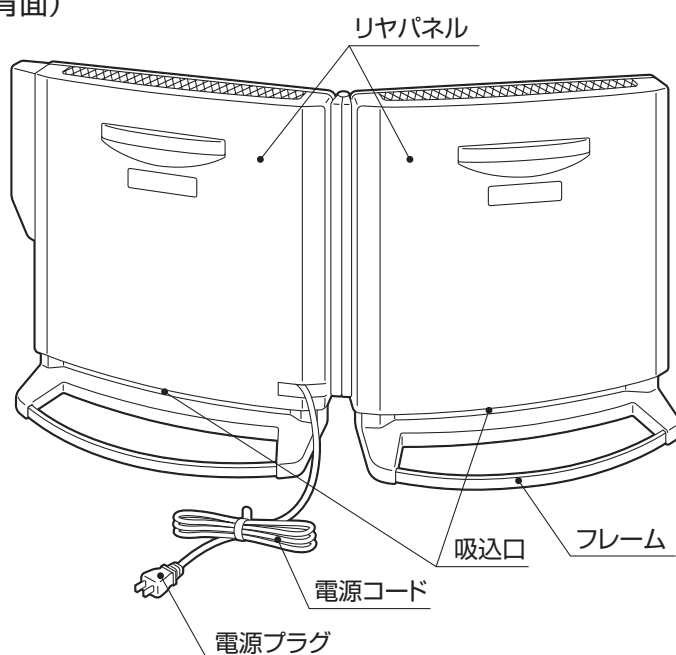
各部のなまえ

外観図

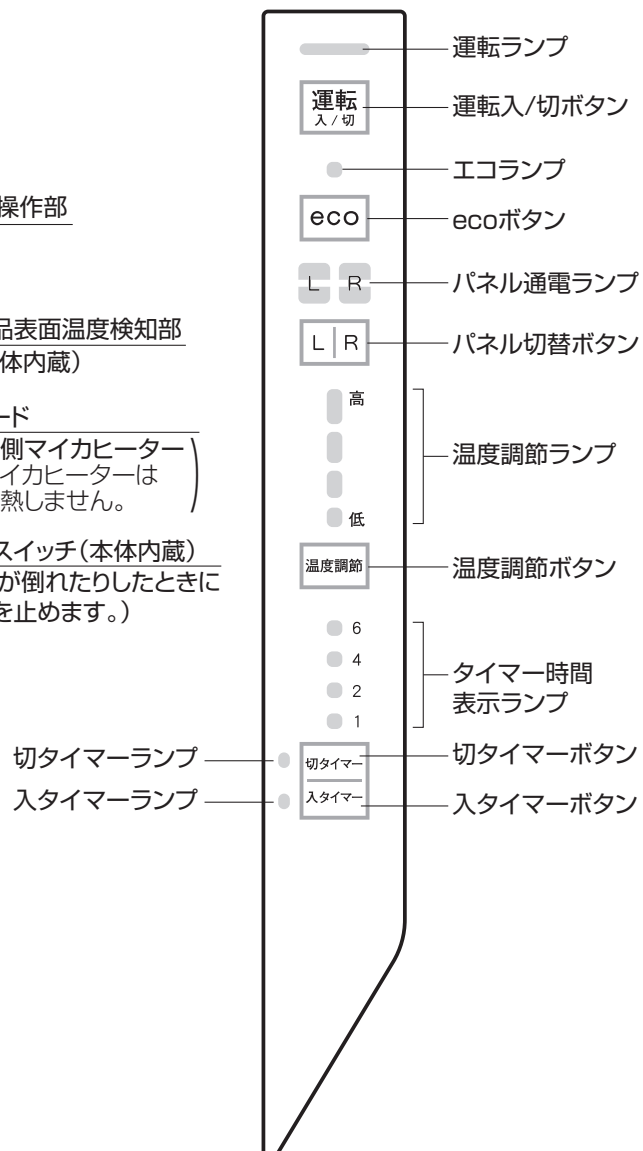
(正面)



(背面)



操作部



附属品



フレーム(2本)



蝶ナット(4個)



フレーム押さえ板(4個)

組み立てかた

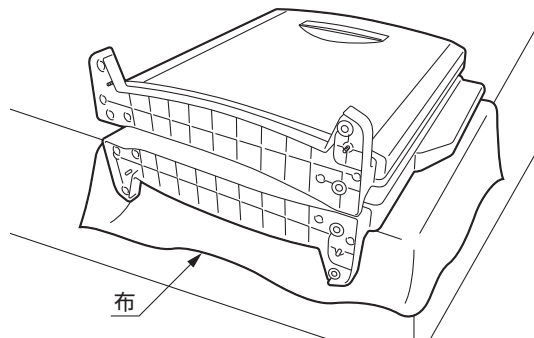


- 組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まない。
フレームを組み立てずに使用すると、けがややけどの原因になります。

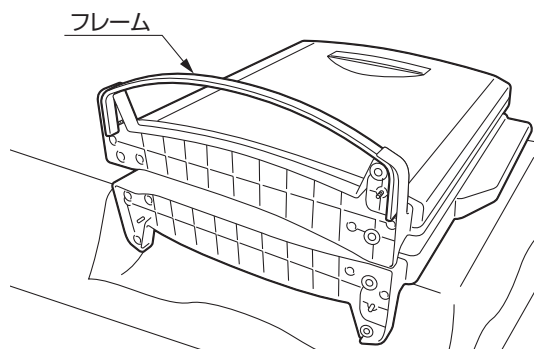


指示

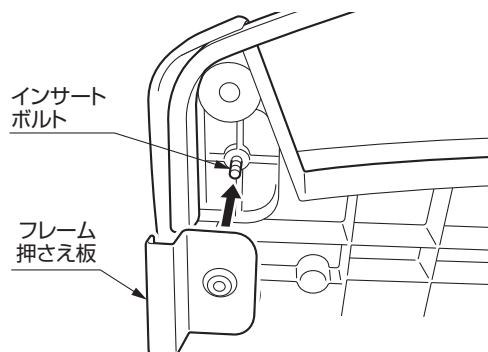
1. 本機を閉じた状態でどちらかのリヤパネルを下にして、
やわらかい布などをひいた安定した台に置きます。
(本機は台から脚部をずらして置いてください。)



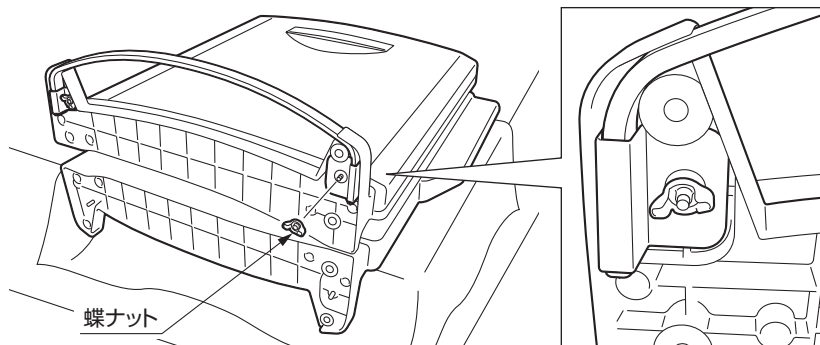
2. 脚にフレームを取り付けます。



3. フレーム押さえ板でフレームをインサートボルトに
組み付けます。(2箇所)



4. 付属の蝶ナット2個とインサート
ボルトをネジ止めて、フレーム
押さえ板を固定します。

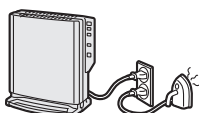
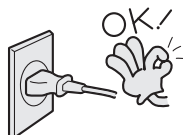
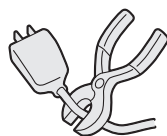


本機の上下を反対にして1～4までをおこなって、もう一方のフレームを取り付けて固定してください。

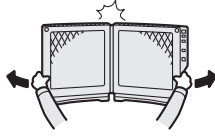
5. 本機を静かに起こします。

- 本体を両手でしっかりと支え、静かに起こしてください。
- フレームにガタツキがないか、充分確認してください。

ご使用方法

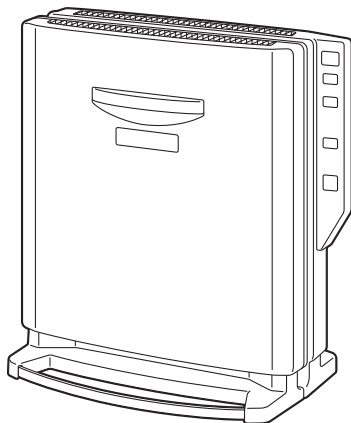
⚠ 警告	●屋内の壁コンセントで2口以上になっても単独で使用する。100V15A以上のコンセントか確認する。また、他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。 また、延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線をしない。 屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの異常や発熱や変形の原因になります。	  禁止
	●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。 電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1ヵ月に1~2回)に掃除してください。	  確認
	●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。 使用中は結束バンドや針金などで束ねたりしない。 傷んだまま使用すると火災や感電やショートなどの原因になります。	  禁止
⚠ 注意	●運転中や運転停止直後はパネルを開閉しない。また、本体ガード部などの高温部にふれない。 ガードやその付近(特に金属部分)は高温になっています。 充分冷やしてからでないとやけどの原因になります。 特にお子様にご注意ください。	  接触禁止
	●使用初期段階において揮発性有機化合物、カルボニル化合物等が放散し、においが出ることがあります。その際には充分換気をおこなってください。 ご使用とともに、においは少なくなります。	 指示
お願い	●初めてご使用になるときは、本機内部から塗料のにおいが発生することがありますが、ご使用にともないにおいが出なくなります。	
	●落雷のおそれのあるときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。 落雷の程度によっては故障の原因になります。	
	●テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2m以上離してください。映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。	
	●熱がこもりやすい場所での使用や他の暖房器具などの影響、または通気口がふさがれているなどの原因で、本体内部が過熱すると、過熱防止装置が働きすべての運転を停止します。そのような場合は、過熱の原因を取り除き、本機を冷してから再度運転をさせてください。原因を取り除いても過熱防止装置が働き、すべての運転が停止してしまったときは当社の お客様相談窓口 にご相談ください。	
お知らせ	●電源プラグを抜かずに運転入／切をおこなった時は、1回前に切った状態を記憶しています。再度「入」にした時は記憶されている状態で運転を開始します。ただし、電源プラグを抜いた時には記憶していた状態が消去されます。	
	●自動的に温度調節をおこなうため、マイカヒーターのON／OFF切替する毎に「カチッ」と音がします。コントローラー内でスイッチをON／OFF切替するための音であり異常ではありません。	
	●使用中は電源プラグ・コンセントが少し熱くなりますが、異常ではありません。	

パネルを開けたり閉じたりして使う

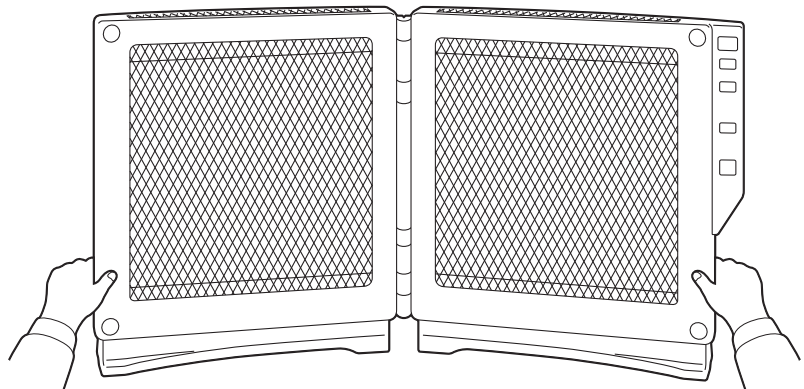
⚠ 注意	●無理やり可動部に力を加えない。 動かなくなったら、それ以上は可動させないでください。 無理に動かすと、故障や破損のおそれがあります。 内部配線がショートして感電の原因になります。		 禁止
	●本機の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いておこなう。 また引きずって移動しない。 畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんの上では、持ち上げて移動してください。けがや床を傷つける原因になります。		 指示
	●運転中や運転停止直後はパネルを開閉しない。また、本体ガード部などの高温部にふれない。 ガードやその付近(特に金属部分)は高温になっています。 充分冷やしてからでないとやけどの原因になります。 特にお子様にご注意ください。		 接触禁止

お知らせ

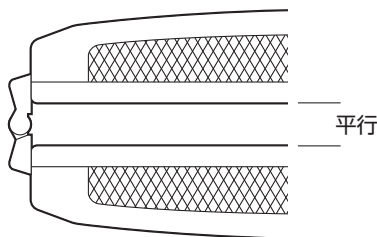
- 本機の手前側を少し(5 cm程度)持ち上げ、ヒンジ部分を中心に広げると、スムーズに広げることができます。



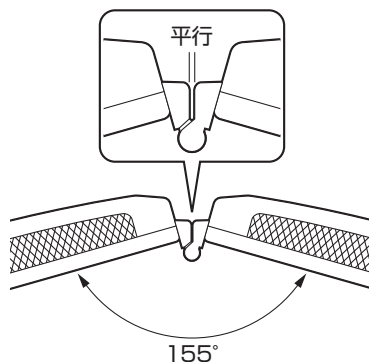
閉じた状態



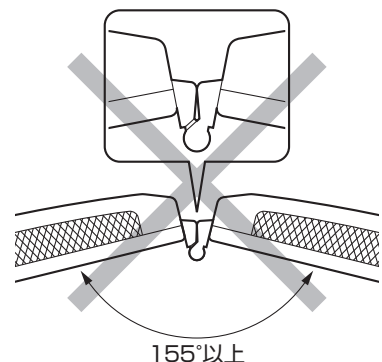
開いた状態



閉じた状態



開いた状態



開きすぎた状態

(ヒンジ部はその機能を維持するため、
すき間やズレが生じることがありますが、
問題ありません。)

本機は閉じた状態(0°)から開いた状態(155°)まで無段階に開閉して運転ができる構造です。上の図のように両側のパネルの端をしっかり持ってゆっくり開けたり閉じたりしてご使用ください。

通常運転

お好みの温度、ヒーター出力を設定すると、設定されたヒーター出力でお好みの温度に応じて自動的にヒーターを入、切して、温度調節運転をおこないます。

① 電源プラグをコンセントに差し込む

- ブザー音が鳴ります。

② 運転入/切 ボタンを押す

- ブザー音が鳴り、運転ランプ、パネル通電ランプ、温度調節ランプが点灯します。

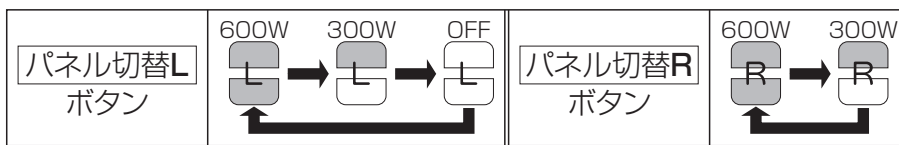
③ 温度調節 ボタンでお好みの温度に設定する

- 押すごとにブザー音が鳴り、温度調節ランプが「高」から「低」に切り替わります。
- 温度は4段階で設定できます。

〈温度のめやす〉 高…約30℃、低…約18℃

④ パネル切替 ボタンでヒーター出力を設定する

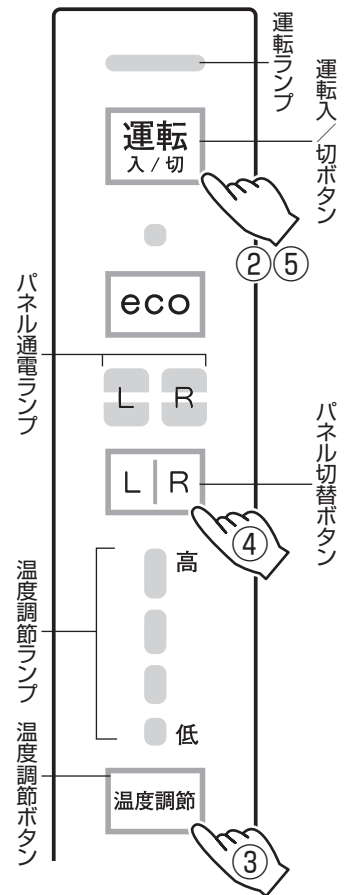
- 押すごとにブザー音が鳴り、パネル通電ランプが切り替わります。



設定された温度に室温をコントロールするため、自動的にヒーターは入、切を繰り返します。ヒーターが切のときは、パネル通電ランプも消灯します。

⑤ 運転入/切 ボタンを押し、運転を停止させる

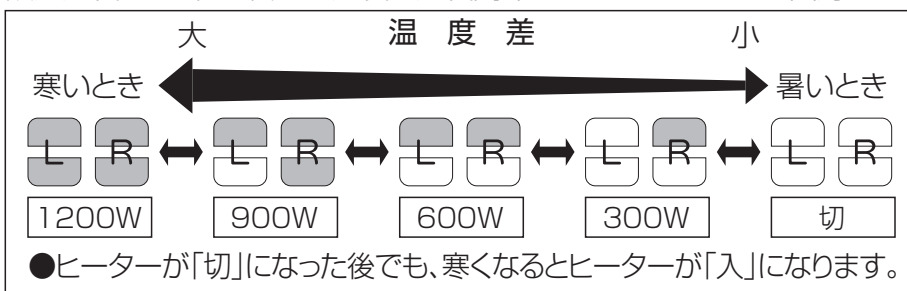
- ブザー音が鳴り、運転ランプ、パネル通電ランプ、温度調節ランプが消灯します。
- ご使用後は、運転ランプが消灯していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



エコ運転

エコ運転とは

- 設定温度と室内温度の差に応じて自動的にヒーター出力が切り替わるセーブ運転です。室温が低いときは強運転ですばやく暖め、お部屋が暖まってくるとヒーター出力を一段階ずつ下げて温度をゆるやかにコントロールします。
- 設定温度よりも少し低めの温度で温度調節をおこない、ヒーター出力をセーブします。



設定のしかた

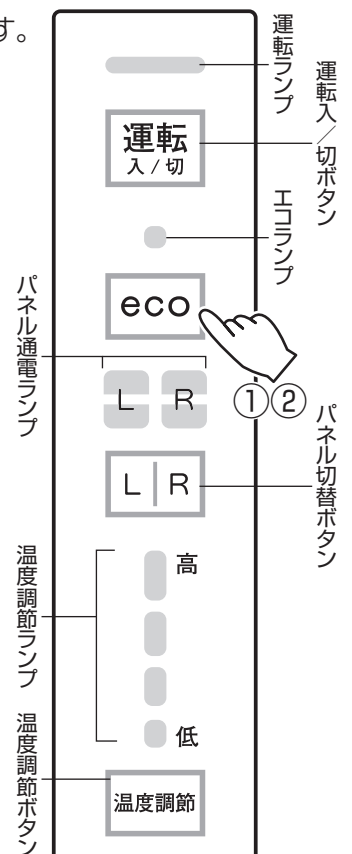
① 通常運転中に eco ボタンを押す

- ブザー音が鳴り、エコランプが点灯します。
 - 一度設定すると設定が記憶されるため、次回運転時はエコ運転を開始します。
- ※エコ運転中は、ヒーター出力は自動切替となるため、**パネル切替** ボタンによるヒーター出力の設定はできません。

解除のしかた

② エコ運転中に eco ボタンを押す

- ブザー音が鳴り、エコランプが消灯し、解除されます。
- 解除後はエコ運転前の設定にもどります。
- 電源プラグを抜いたり、停電があった場合は自動的に解除されます。



タイマー設定

お知らせ

本機には切タイマーと入タイマー機能が付いていますが、両方の機能を同時にセットできません。最後にセットした入タイマーもしくは切タイマーの設定が優先されます。

切タイマー設定

① 運転中に「切タイマー」ボタンを押す。

- ブザー音が鳴り、切タイマーランプが点滅してタイマー時間表示ランプが点灯します。

② 切タイマーランプが点滅している間に、「切タイマー」ボタンを押す。

- 押すごとにブザー音が鳴り、タイマー時間表示ランプが切り替わります。お好みの時間に合わせてください。

→ 1(h) → 2(h) → 4(h) → 6(h) → (取消) →

③ 切タイマーセット完了

- 数秒すると切タイマーランプが点滅から点灯にかわり、切タイマーがセットされます。
- 時間の経過とともにタイマー時間表示ランプが切り替わり、残りの時間を表示します。
- 設定した時間が経過すると自動的にブザー音が鳴り、運転を停止します。
- 切タイマーをセットした後も、「切タイマー」ボタンを押せば設定時間を変えることができます。

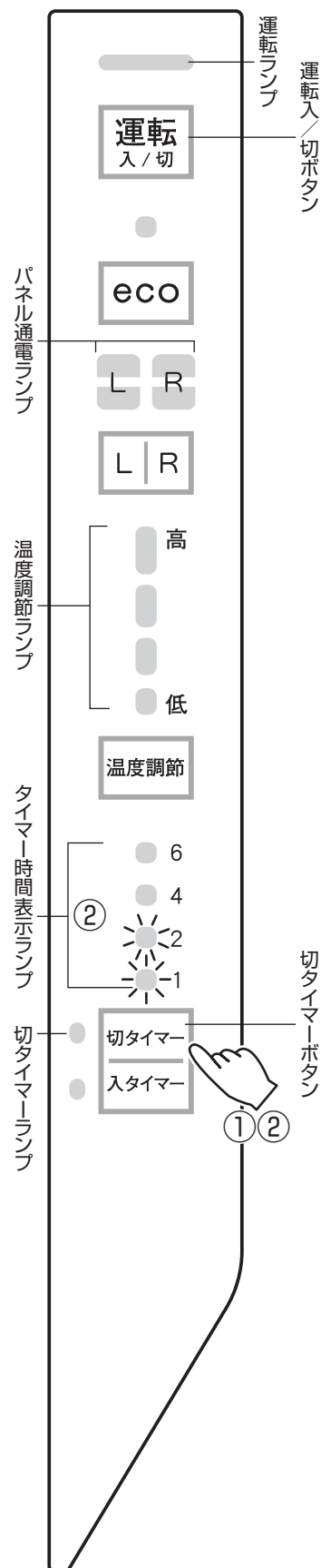
解除のしかた

〔通常運転に戻る場合〕

- 「切タイマー」ボタンを切タイマー時間表示ランプが消灯するまで数回押します。
ブザー音が鳴り、切タイマーランプが消灯して通常運転に戻ります。

〔運転を停止する場合〕

- 「運転入／切」ボタンを押します。
ブザー音が鳴り、すべてのランプが消灯して運転を停止します。



入タイマー設定

① 停止中または運転中に「入タイマー」ボタンを押す。

- ブザー音が鳴り、入タイマーランプが点滅してタイマー時間表示ランプが点灯します。

② 入タイマーランプが点滅している間に、「入タイマー」ボタンを押す。

- 押すごとにブザー音が鳴り、タイマー時間表示ランプが切り替わります。お好みの時間に合わせてください。

→ 1(h) → 2(h) → 4(h) → 6(h) → (取消) →

③ 入タイマーセット完了

- 数秒すると入タイマーランプが点滅から点灯にかわり、入タイマーがセットされます。

セット完了後は、運転ランプ、入タイマーランプ、タイマー時間表示ランプが点灯します。

- ※ 運転中に入タイマーセットをおこなった場合は、セット完了と同時にブザー音が鳴り、運転を停止します。

- 時間の経過とともにタイマー時間表示ランプが切り替わり、残りの時間を表示します。

- 設定した時間が経過すると自動的にブザー音が鳴り、運転を開始します。

- 入タイマーをセットした後でも、「入タイマー」ボタンを押せば設定時間を変えることができます。

解除のしかた

- 「運転入/切」ボタンを押す、または「入タイマー」ボタンを入タイマー時間表示ランプが消灯するまで押します。
- ブザー音が鳴り、すべてのランプが消灯して入タイマー予約は解除されます。

8時間自動オフタイマー

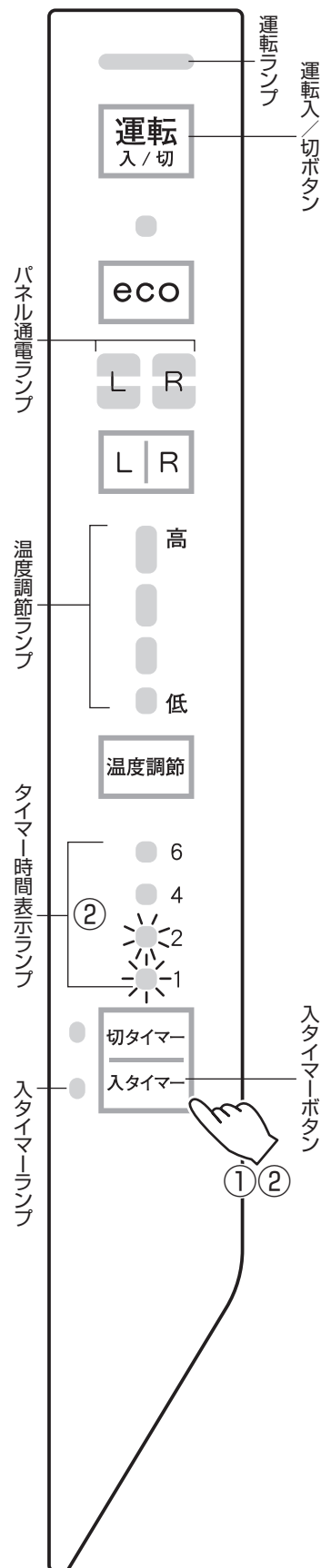
運転を開始してから8時間後に運転を自動停止し、切り忘れを防止します。

- ※ 運転中にボタン操作をおこなった場合は、操作終了後から8時間後に停止します。

- 自動停止時は、ブザー音が鳴り、運転ランプが点滅を繰り返してお知らせします。

「運転入/切」ボタンを押すと運転ランプは消灯し、オフタイマー作動表示は解除されます。

- 切タイマーが設定されている時は、切タイマーの設定が優先されます。

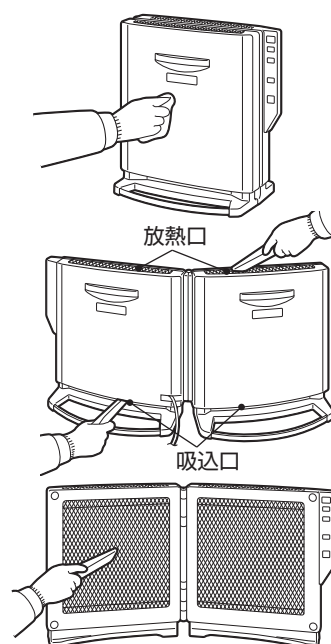


お手入れのしかた

⚠ 警告	●改造は絶対にしない。また、修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。 火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、当社の お客様相談窓口 にご相談ください。	 分解禁止
	●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的（1箇月に1～2回）に掃除してください。	 確認
	●水洗いや濡らしたりしない。 漏電・感電の原因になります。	 水ぬれ禁止
⚠ 注意	●お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体やガードが十分に冷えてからおこなう。 感電、やけどの原因になります。	 確認
	●お手入れは、手袋をはめておこなう。 けがの原因になります。	 指示
お願い	●プラスチックを傷めますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉、塩素や酵素系洗剤などは使用しないでください。	

〈本体の掃除〉

- ①本体の汚れを、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- ②吸込口、放熱口のほこりを掃除機で吸い取ってください。
- ③本体ガード部分のほこりを掃除機で吸い取ってください。



〈電源プラグ、コンセントの掃除〉

1 箇月に 1 ～ 2 回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

修理を依頼される前に

次の表に従ってお調べいただき、お買い求めの販売店または、当社の **お客様相談窓口** にご連絡ください。

症 状	調べるところ・原因	対策・対処方法
運転しない	停電していませんか。	他の電気器具を確認してください。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
暖かにならない	温度調節が「低」になっていませんか。	温度検知部の温度が設定している温度に達していて、ヒーターの通電を止めている場合があります。温度調節を「高」にしてください。
マイカヒーターが赤熱しない	マイカヒーターは赤熱しません。赤熱していなくても、遠赤外線を出しています。異常ではありません。	
においがする	使用初期段階において揮発性有機化合物、カルボニル化合物等が放散し、においが出ることがあります。その際には充分換気をおこなってください。ご使用とともに、においは少なくなります。	
音がする	カチッ…ヒーターの通電をおこなうスイッチの音で異常ではありません。カチカチ…ヒーターが熱により膨張、収縮する音で異常ではありません。ジー…ヒーターが熱によりわずかに振動する音で異常ではありません。	
電源プラグが異常に熱い (さわれないほど)	コンセントの差し込みが確実に おこなわれていない。または、コンセントに 電源プラグを差し込んでもガタツキが ありませんか。	電源プラグを確実に差し込んでください。それでも ガタツキがあるときには、工業者に依頼して コンセントを交換してください。コンセントを交換しても 電源プラグが異常に過熱している場合はお買い求めの 販売店にご相談ください。

異常報知について

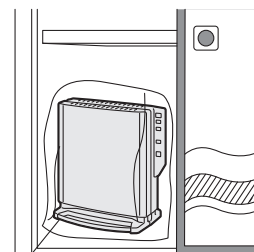
本機が異常のときは安全装置が働きます。

症 状	調べるところ・原因	対策・対処方法
運転ランプが点滅している	本機内部が異常過熱しているおそれがあります。	本機がおおわれているか、吸込口がふさがれていないかなど、過熱の原因を取り除き、本機を冷してから再度運転させてください。原因を取り除いても過熱防止装置が働き運転が停止してしまったときは当社の お客様相談窓口 にご相談ください。
	本機が傾いていませんか。	転倒スイッチが作動して運転しません。安定した平らな床面でご使用ください。
	通電中やタイマー予約中に本機を傾けたりしませんでしたか。	運転スイッチを押すと運転、またはタイマー予約が解除されます。再度運転させて、タイマー予約等をおこなってください。
パネル通電ランプがLR共に点滅している	温度検知するセンサーが故障した可能性があります。	お買い求めの販売店が当社の お客様相談窓口 にご連絡ください。
温度調節ランプが全て点滅している	製品表面温度を検知するセンサーが故障した可能性があります。	
すべてのランプが点滅している	本機の内部に熱がこもっているおそれがあります。	お買い求めの販売店が当社の お客様相談窓口 にご連絡ください。 ※電源プラグをコンセントから抜くまで異常報知は解除されません。

保管のしかた

⚠注意	●使用しないとき、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 けがや、感電、漏電の原因になります。	 電源プラグを抜く
	●保管するときは、器具の操作を知らない人(特にお子様)などが触れないところに保管する。 けがや事故の原因となります。	 指示

- ① **お手入れのしかた** にしたがって、手入れをしてください。
- ② お買い求めのときの包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない所に保管してください。
 - 包装箱におしまいになるときは、**組み立てかた** との逆の順序でフレームを本体からはずしてください。
- ③ 取扱説明書は大切に保管してください。



仕様

型 式	EPH-F120	コ ー ド 長 さ		約2.0m
電 源	交流100V 50/60Hz	寸 法	開いた時	幅920mm・奥行212mm・高さ507mm
定格消費電力	1200W		閉じた時	幅490mm・奥行322mm・高さ507mm
パネル開口角度	0～155°	質 量		約7.8kg
安 全 装 置	過熱防止装置,転倒スイッチ,製品表面温度検知センサー,温度過昇防止装置			

保証とアフターサービス

保証について

- この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い求めの日から3年間**です。
保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、**販売店にご相談ください**。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- **電気ヒーターの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年**です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

 警告	● 改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。 火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、当社の お客様相談窓口 にご相談ください。	 分解禁止
---	---	--

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申し付けいただくときは、右のことをお知らせください。

型 式…EPH-F120
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号
お買い求め年月日

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または下記の **お客様相談窓口** にご相談ください。
- ご贈答、ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはお買い求めの販売店にご連絡ください。
販売店にお問い合わせできない場合は、下記の **お客様相談窓口** までご連絡ください。

株式会社 **トヨトミ**

フリーコール **0120-104-154**

■受付時間：平日（月曜～金曜）：午前9時～午後5時（土・日・祝日は除く）

トヨタ 電気ヒーター 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い求め日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型 式 EPH-F120 保証期間 お買い求め日より3年間

※お買い求め日 年 月 日

※お客様 姓 名 様

〒 □□□□-□□□□

ご住所

〔電 話 () 〕

※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は有料修理となりますから必ず確認し、**購入証明書(領収書)**を保管してください。

株式会社 トヨタ 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855 ☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。
3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、当社までお問い合わせください。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い求め後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品の修理。
 - (ト) 部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、当社の **お客様相談窓口** までお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。
- お客様の個人情報は、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

修理メモ

株式会社 トヨタ

ホームページ <http://www.toyotomi.jp>

本 社 〒467-0855

名古屋市瑞穂区桃園町 5 番 17 号

フリーコール 0120-104-154

TEL <052> 822-1144

FAX <052> 822-2742